

## 春の火災予防「チンドン隊」で火災予防広報を実施

豊中市消防本部

平成26年2月28日、当消防本部は3月1～7日の春の火災予防運動週間に前に消防職員でチンドン隊を編成、市内商店街や福祉施設で演奏に合わせて「火の用心」や「住宅用火災警報器の設置並びに維持管理」等の火災予防を呼びかけました。

商店街ではチンドン隊の思わぬ出現に買い物中の市民が「火の用心を心掛けます」と答えていました。福祉施設では、入居者が昔を思い出したのか「懐かしい」と喜んで頂くと同時に施設職員には火災予防や火災時の対応について再確認して頂く機会となりました。



商店街での広報風景

## 阪神地区消防長会実務講習会を実施

西宮市消防局

平成26年2月21日、阪神地区消防長会では、消防関係法令の研究及び消防技術の向上を目的に実務講習会を開催し、阪神地区10消防本部から約200名が受講しました。

今回は、有限会社エンカツ社 代表取締役社長 宇於崎裕美様を講師にお迎えして、「人と組織の心理から読み解くクライシス・コミュニケーション」をテーマにご講義いただきました。

受講者は、説明責任を有する自治体職員として必須となるマスコミや市民対応等の必要性和重要性について学びました。



実務講習会の様子

# 消防通信 望楼 ぼうろう

## 平成25年度名神高速道路合同防災訓練の実施

尼崎市消防局

平成26年2月6日、名神高速道路で多重衝突事故による集団災害を想定し、西日本高速道路株式会社、兵庫県警察本部、西宮市消防局、豊中市消防本部と合同訓練を実施。市内関西電力株式会社教習所で、道路管理・警察機関による迅速的確な初動措置、消防機関による負傷者救出救護や車両火災防ぎょ等の訓練が円滑に行われ、相互連携が図られました。

本田良生消防局長は、「災害時における関係機関との連携が重要であり、いざという時に備え、顔の見える関係を構築していきたい」と講評しました。



関係機関との救助救護連携活動の様子

## 管内一円防火駅伝を実施

下関市消防局

平成26年2月28日、下関市西消防署では、春季火災予防運動の一環として、彦島製錬株式会社代表取締役社長に一日消防署長を委嘱し、関係機関と連携した消防演習や街頭広報を行いました。

また、署員による管内一円防火駅伝を行い、多くの方々からの声援を受け全員でたすきをつなぎ、市民に防火防災をアピールしました。

これからもより効果のある訓練・広報に努めて参ります。



管内一円防火駅伝を実施

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】